

新型コロナウイルス感染症

感染拡大防止に関する情報について

村内イベント情報

※ 8月25日現在

【開催】

日 時	イベント名	備 考
9月14日～16日	箭根森八幡宮例大祭	神事みの開催

【中止】

日 時	イベント名	備 考
10月	敬老会	

新型コロナワクチン接種について

8月から64歳以下の方の接種が始まっています。ワクチンを接種すると、発熱や接種した部位が腫れたり、頭痛や倦怠感、吐き気などといった副反応が起こることがあります。

副反応を考え接種を見合わせている方もいることと思います。接種は強制ではありません。予防接種による感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について正しく理解しましょう。

副反応について

厚生労働省によると、ファイザーのワクチンについて、5月30日までに行われたおよそ1306万回の接種のうちアナフィラキシーに該当する症状が報告されたのは169件で、およそ7万7300回に1件の割合でした。

発熱や腫れなどのワクチンの副反応は、免疫を活性化させるという「主反応」が起きていることの裏返しで、免疫の機能が働いて効果が出ていることの現れだということです。

接種前後の体調管理

ワクチン接種に際して、体調が優れない場合などには控えるようにすすめられることがあります。

厚生労働省は37.5度以上の明らかに発熱している方や体調が悪い場合などは接種を控え、持病のある方や治療中の方は接種前に医師に相談するよう呼びかけています。

そして、接種をした後は、アレルギーが出ないか確認するため15分以上接種会場で待ち、体調に異常があった場合は医師に連絡するよう呼びかけています。

その後、接種した当日は、入浴は問題ないですが、注射した部位をこすらないようにして、激しい運動を控えることが必要です。

ワクチン接種後の予防接種済証の保管について

接種券の右側の予防接種済証は接種が終わった後も、大切に保管しましょう。

予防接種済証に（臨時）と記載があるのは、今回の新型コロナウイルス感染症にかかる予防接種が、予防接種法に基づく臨時接種として行われることを示しています。

紛失などで再発行を希望される場合は、住民票のある市町村の窓口へお問合せください。

- 1回目および2回目の
- 接種日の記載
- 接種場所の記載
- ワクチンのロットシールの添付



《予防接種済証》